

# 事業概要と主な効果事例等

## 一般国道6号 仙台東部道路の事業評価・・・事後評価

### 1．主な効果

仙台東部道路の供用により

- ( 1 ) 所要時間短縮
  - ( 2 ) 交通事故の減少
  - ( 3 ) 観光施設への支援
  - ( 4 ) 救急医療活動への支援
- などの効果が発現されました

### 2．費用と効果の確認

本事業にかかる費用と生じる便益により算出される費用便益比は、3．5となります

# 位置図及び事業概要



出典: 国土交通HP

## 事業名

一般国道6号 仙台東部道路

## 事業区分

一般国道

## 事業主体

国土交通省

日本道路公団(東日本高速道路(株))

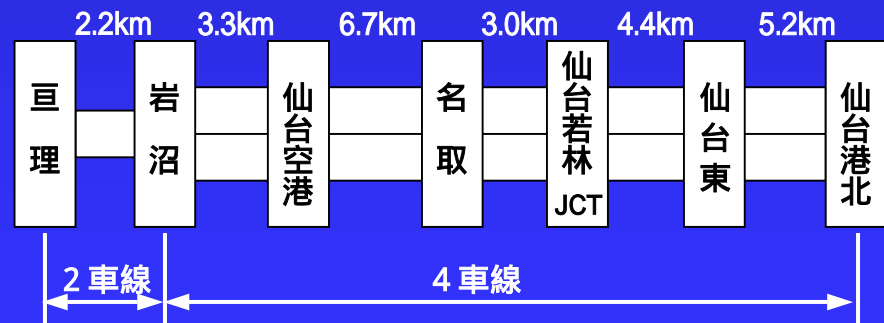
## 起終点

自) 宮城県巨理郡巨理町逢隈中泉 わたり わたり おおくまなかいずみ

至) 宮城県仙台市宮城野区中野 せんだい みやぎの なかの

## 全体事業費

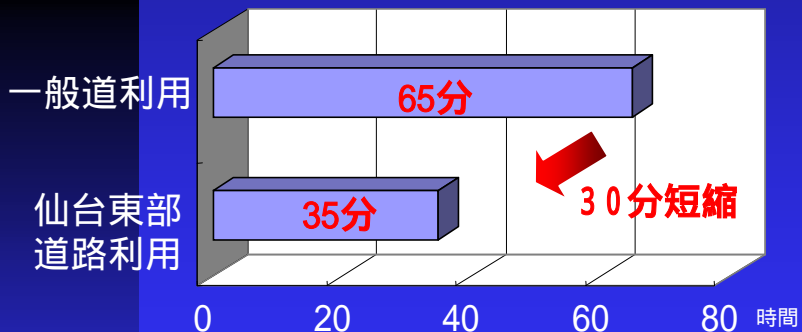
1,496億円



# (1) 所要時間短縮

仙台東部道路の利用により、亶理町役場から仙台塩釜港までの所要時間は、  
30分短縮されました  
(全通前65分 全通後35分 30分短縮)

亶理町役場～仙台塩釜港  
の所要時間の変化



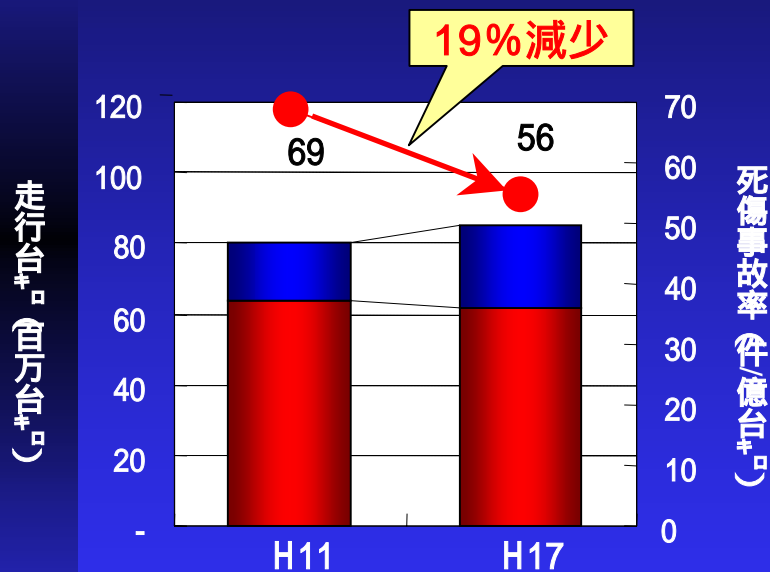
出典: 道路時刻表より作成



## (2) 交通事故の減少

並行する国道4号と仙台東部道路の死傷事故率は、仙台市若林区（仙台東～仙台若林JCT）で、19%減少しました

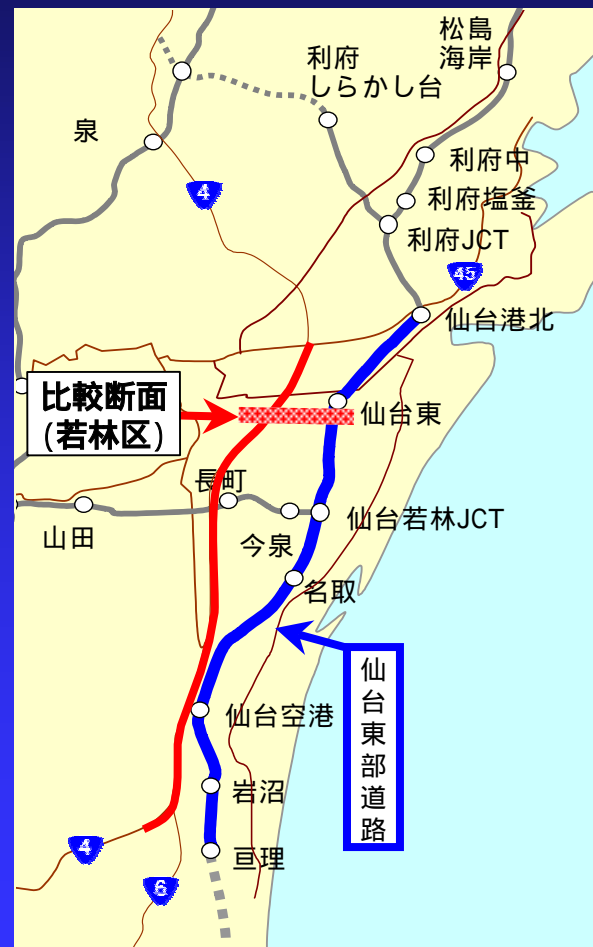
若林区の死傷事故率  
及び走行台数の推移



■ : 死傷事故率  
■ : 仙台東部道路の走行台数  
■ : 国道4号の走行台数

出典: H17道路交通センサス、NEXCOデータ

位置図



# (3) 観光施設への支援

仙台東部道路の全通後、松島周辺の観光入込み客数は約25%増加しています  
 仙台から松島方面の観光ツアーでは、効率的に観光地を回るため、仙台東部道路を利用しています (旅行会社)

## 松島周辺地区の主な観光施設



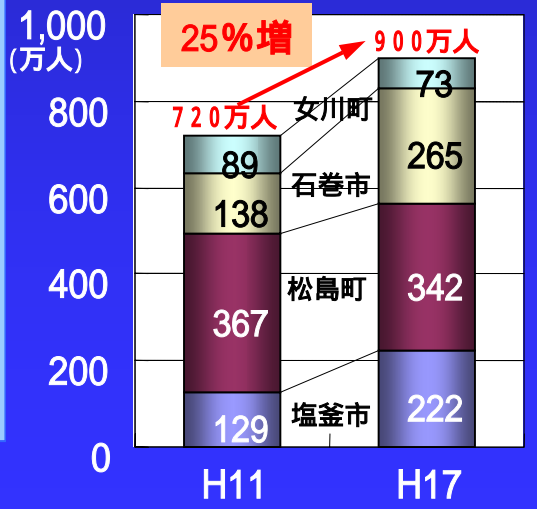
マリンパル女川  
 水産観光センター、水産流通センター  
 (30万人/年)



マリンゲート塩釜  
 レストラン・乗船場  
 (112万人/年)



## 観光入込客数の推移



写真提供、観光入込客数: 宮城県観光課

## (4) 救急医療活動への支援

仙台東部道路を利用した搬送回数が、全通後97回(H13)から390回(H17)と4倍に増加しました(亶理地区消防本部)

岩沼市~仙台医療センター(第三次救急医療施設)への移動時間が約10分短縮されました(岩沼市消防本部)

仙台医療センター  
(第三次救急医療施設)

東北厚生年金病院  
(第二次救急医療施設)

仙台市立病院  
(第三次救急医療施設)

岩沼市~仙台医療センター  
の所要時間の変化

一般道利用

35分

仙台東部  
道路利用

25分

10分短縮

0 10 20 30 40 分

(岩沼市消防本部ヒアリング)



## 費用と効果の確認

道路整備の効果は多種多様ですが、このうち金額に換算できる効果に限定して、もたらされる便益を算出すると9,145億円となります  
これに対して建設や維持管理にかかる費用は2,615億円です  
従って、本事業にかかる費用と生じる費用便益比（B/C）は、3.5となります

便 益 (現在価値：H18)	走行時間短縮便益	8,074億円
	走行経費減少便益	783億円
	交通事故減少便益	288億円
	計	9,145億円

費 用 (現在価値：H18)	事業費	2,304億円
	維持管理費	310億円
	計	2,615億円



費用便益比 B/C = 3.5